

豊かな自然に抱かれた里山の風景と、歴史ある町並みー茨城の里蔵都・桜川へようこそ。

名所 寺院



1 雨引山楽法寺
雨引観音とも呼ばれ、中国から帰化した法輪独守居士が587年に開山したと伝えられる古刹です。



2 月山寺
平安時代初期、桓武天皇の時代に創建され、紅葉の美しい庭園があります。



3 富谷山小山寺
735(天平7)年に行基菩薩が開山したといわれ「富谷観音」の名で親しまれています。

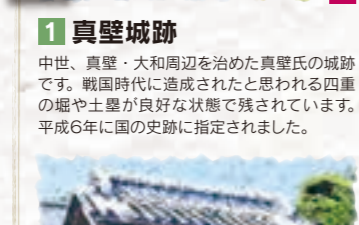


4 妙法寺
即身仏のある寺として有名です。江戸時代、辨藏上人がこの寺に入り、1686年2月に入寂したと伝えられています。



5 祥光寺
雨引山のみもとにある臨済宗の古刹。806(大同元)年に高僧徳一大師によって創設されたといわれています。

名所 旧跡



1 真壁城跡
中世、真壁・大和周辺を治めた真壁氏の城跡です。戦国時代に造成されたと思われる四重の堀や土塁が良好な状態で残っています。



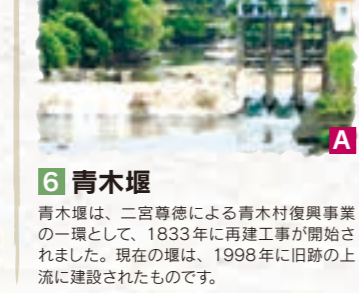
2 真壁の町並み
枳形と呼ばれる城下町特有の交差点が現存し、その町割りの中に、蔵や門などの歴史的建造物が息づいています。



4 真壁城主累代の墓及び墓碑群
真壁氏の氏寺と伝えられる備前院境内には40基の五輪塔があります。

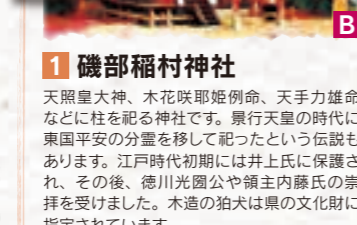


5 御門(三門)御臺
大國玉三門にあり、御守門の臺と伝えられています。



6 青木堰
青木堰は、二宮尊徳による青木村復興事業の一環として、1833年に再建工事が開始されました。

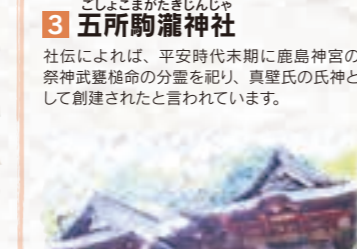
名所 神社



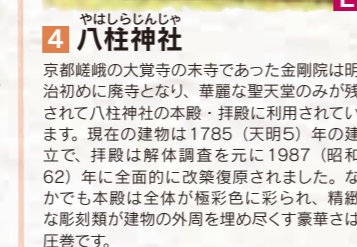
1 磯部福村神社
天照皇大神、木花咲耶姫例命、天手力雄命などに柱を祀る神社です。



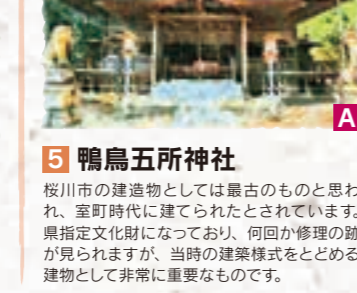
2 大國玉神社
8世紀の初頭の「新編常陸国誌」にその名が見えるほど古い歴史を誇る神社。



3 五所駒瀧神社
社伝によれば、平安時代末期に鹿島神宮の祭神武甕槌命の分霊を祀り、真壁氏の氏神として創建されたと言われています。

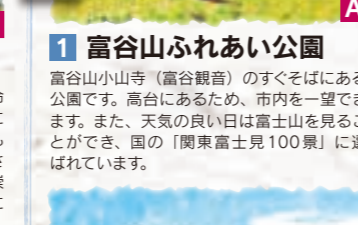


4 八柱神社
京都祇園の大覚寺の末寺であった金剛院は明治初めに廃寺となり、華麗な聖天堂のみが残されて八柱神社の本殿・拝殿に利用されています。

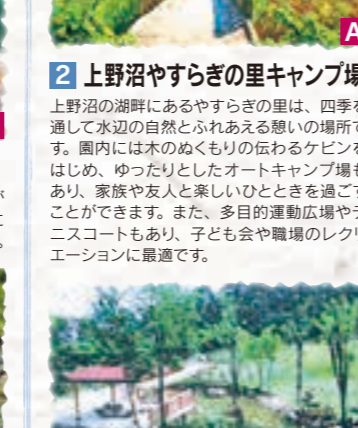


5 鴨鳥五所神社
桜川市の建造物としては最古のものと思われる、室町時代に建てられたとされています。

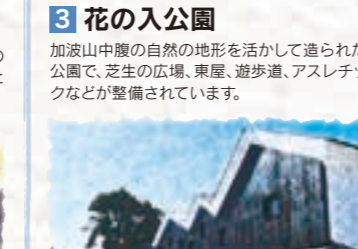
公共施設



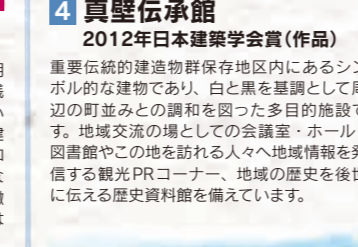
1 富谷山ふれあい公園
富谷山小山寺(富谷観音)のすぐそばにある公園です。



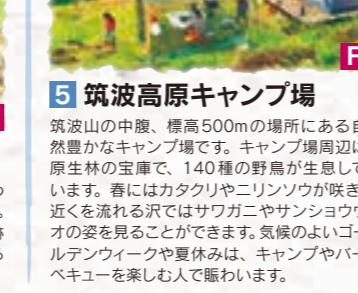
2 上野沼やすらぎの里キャンプ場
上野沼の湖畔にあるやすらぎの里は、四季を通して水辺の自然とふれあえる憩いの場所です。



3 花の入公園
加波山中腹の自然の地形を活かして造られた公園で、芝生の広場、東風、遊歩道、アスレチックなどが整備されています。



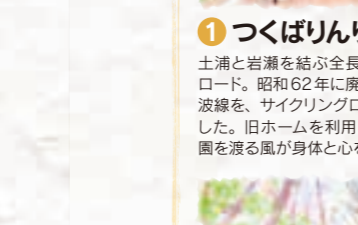
4 真壁伝承館
重要伝統的建造物群保存地区内にあるシンボリックな建物であり、白と黒を基調として周辺の町並みとの調和を図った多目的施設です。



5 筑波高原キャンプ場
筑波山中腹、標高500mの場所にある自然豊かなキャンプ場です。

Main map of Sakuragawa City with various landmarks, activities, and scenic spots marked with letters A-F and numbers 1-7. Includes a compass rose and a 'Map Reading' section.

道の景



1 つくばりんりんロード
土浦と岩瀬を結ぶ全長40kmのサイクリングロード。



2 羽鳥道
真壁と筑波山男体山御本殿を結ぶ羽鳥道は、古くは修験者らの山岳修行の道でした。



3 平沢林道
山板を見ながらの散策が楽しめる平沢地区から栃木県茂木町へ抜ける林道です。

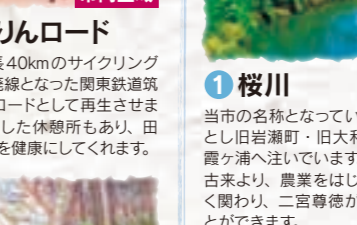


1 スダジイ樹蓋
椎尾山薬王院一帯には、斜面2.6haに287本のスダジイが群生しています。

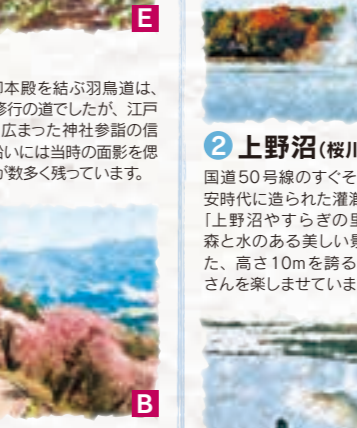


2 全国植樹祭発祥の地
昭和8年、大日本山林会の提唱で「豊林日」が設けられ、翌年、筑波山中腹において、日本で初めての植樹祭が行われました。

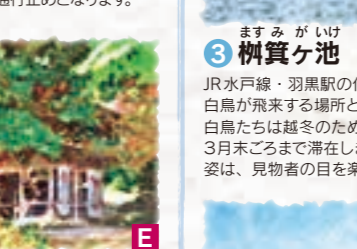
水の景



1 桜川
当市の名称となっている桜川は、鏡ヶ池を源とし旧岩町・旧大和村・旧真壁町を流れ、霞ヶ浦へ注いでいます。



2 上野沼(桜川市上野原地帯)
国道50号線のすぐそばにある上野沼は、慶安時代に造られた灌漑用の沼です。



3 つくし湖
筑波山の麓にあるつくし湖には、その湖を取り囲むように桜が植えられ、桜と筑波山を楽しめる新しい名所として人気です。

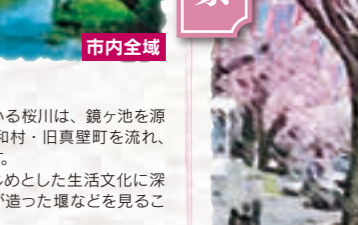


4 大池
JR水戸線、大和駅の付近には、静かに水をたたえる大池があります。



5 つくし湖
筑波山の麓にあるつくし湖は、平成4年に完成した霞ヶ浦用水の人造湖です。

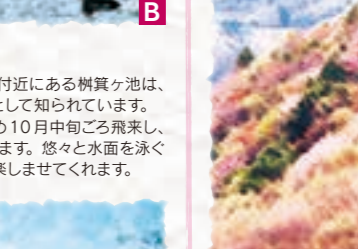
桜の景



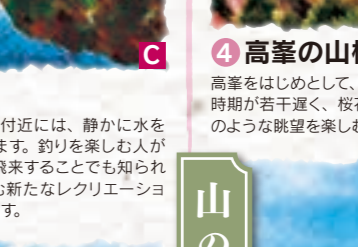
1 桜川のサクラ
磯部福村神社の参道をはさんで、両約1kmに及び桜の並木は、古来から磯部の百舌桜として知られ、昭和49年に国の天然記念物に指定されています。



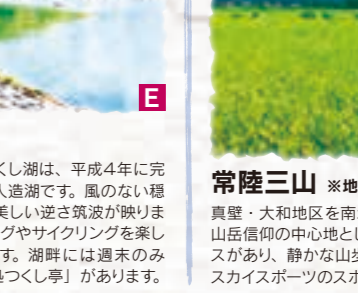
2 雨引山の桜
雨引山の中腹にある楽法寺(雨引観音)も桜の名所として知られ、たくさんの観光客で賑わいます。



3 つくし湖の桜
筑波山の麓にあるつくし湖には、その湖を取り囲むように桜が植えられ、桜と筑波山を楽しめる新しい名所として人気です。



4 高峯の山桜
高峯をはじめとして、桜川市の山々には山桜が多数自生しています。



常陸三山 ※地図上の表記はありません。
真壁・大和地区を南北に連なる筑波山・足尾山・加波山は常陸三山と呼ばれ、古くから茨城の山岳信仰の中心地としてその名を歴史に刻んできました。

山の景



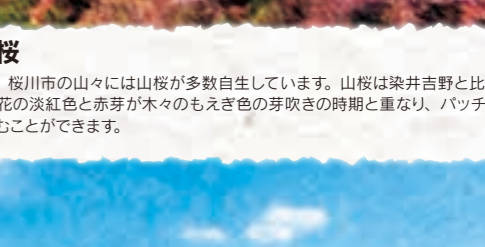
1 常陸三山 ※地図上の表記はありません。
真壁・大和地区を南北に連なる筑波山・足尾山・加波山は常陸三山と呼ばれ、古くから茨城の山岳信仰の中心地としてその名を歴史に刻んできました。



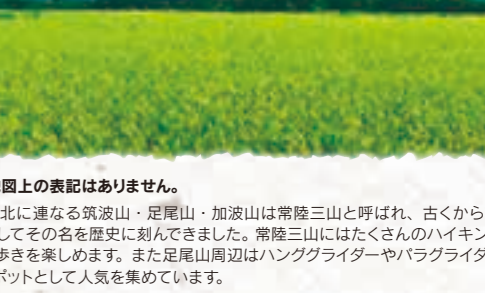
2 常陸三山 ※地図上の表記はありません。
真壁・大和地区を南北に連なる筑波山・足尾山・加波山は常陸三山と呼ばれ、古くから茨城の山岳信仰の中心地としてその名を歴史に刻んできました。



3 常陸三山 ※地図上の表記はありません。
真壁・大和地区を南北に連なる筑波山・足尾山・加波山は常陸三山と呼ばれ、古くから茨城の山岳信仰の中心地としてその名を歴史に刻んできました。



4 常陸三山 ※地図上の表記はありません。
真壁・大和地区を南北に連なる筑波山・足尾山・加波山は常陸三山と呼ばれ、古くから茨城の山岳信仰の中心地としてその名を歴史に刻んできました。



5 常陸三山 ※地図上の表記はありません。
真壁・大和地区を南北に連なる筑波山・足尾山・加波山は常陸三山と呼ばれ、古くから茨城の山岳信仰の中心地としてその名を歴史に刻んできました。